

X³-Drive

<VP2160>

取扱説明書

AXES

1. はじめに

この度は、X's Drive VP2160 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
 本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前に必ずお読みください。
 この取扱説明書は、大切に保管してください。

【安全上の注意】<必ず守っていただくようお願いします>

本装置を安全に正しくお使いいただくため、または機器の損傷を防ぐため、次の記号を使って注意事項を喚起しています。

 警告	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	 記号は、注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。左の表示例は「警告または注意事項」があることを表しています。
	 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。左の表示例は「分解禁止」を表しています。
	 記号は、行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。左の表示例は「電源プラグをコンセントから抜く」ことを表しています。

X's Drive <VP2160>



警告

	本体の内部や隙間に金属片を落としたり、水やコーヒーなどの液体をこぼさないでください。 火災や感電、故障の原因となります。
	電源ケーブルを無理に曲げたり、上に重いものを載せたりしないでください。電源ケーブルに傷がついて火災や感電の原因になります。 電源ケーブルに傷がついた場合は使用しないでください。
	本体および AC アダプタは絶対に分解や改造しないでください。 発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。



注意

	指定以外の AC アダプタは使用しないでください。 発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。
	湿気の異常に多い場所や水分のかかる可能性のある場所では、絶対に使用しないでください。 火災や感電、故障の原因になります。
	電源ケーブルや接続ケーブルをコンセントやコネクタから抜くときはコネクタ部分を持って外してください。 ケーブル部分を引っ張ると故障の原因となります。
	次のような場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 <ul style="list-style-type: none">◆ 異常状態から回復できないとき◆ 異臭がする、煙が出た、または異常音が発生したとき◆ 本装置の内部や隙間に、金属片や水などの異物が入ったとき。 異常状態のまま使用すると、事故や火災の原因になります。

ご注意

本製品は使用メディアのフォーマット、動作環境によりまれにデータを完全にコピー出来ない場合がございます。通常のご利用の前にデータコピーが完全に行われているか動作チェックすることをお勧めいたします。当社では本製品の利用におけるデータの破損、消失等のつきまちは一切の責任を負いませんのでご注意願います。

目次

1. はじめに.....	1
【安全上の注意】<必ず守っていただくようお願いします>.....	1
目次.....	3
特徴.....	4
ご使用の前に.....	4
付属品.....	4
仕様.....	5
2. 基本機能	6
3. 基本的な使用方法	7
3-1 最初に	7
3-2 ドライバーのインストール.....	7
3-3 コンピュータと接続しての使用方法.....	8
3-4 Windows2000 / XP によるハードディスクのフォーマット.....	8
3-5 メモリーカードからデータを Xs-drive に転送します	10
4. オートパワーオフ	11
5. 充電	11
6. エラー.....	11
7. ハードディスクの取り扱いについて.....	12
8. 長くお使いいただくために	12
9. トラブルシューティング	13
付録1. ハードディスク組込方法.....	15
付録2. バッテリー交換方法.....	16

X's Drive <VP2160>

特徴

X's-Drive は、新世代の X's-Drive シリーズ製品で USB2.0 互換インターフェースと作動状況、バッテリー残量がわかる液晶表示パネルを装備した製品です。デジタルカメラデータの保存に最適なパームサイズのポータブルストレージデバイスです。バッテリーも搭載し、いつでもどこでも、デジタルカメラ写真データなど容量を気にすることなく簡単に内蔵ハードディスクに転送することができます。

ご使用前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更する場合がございます。
- 本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点や、誤りなどお気づきになりましたら弊社までご連絡いただきます様をお願いします。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。
- 本製品は日本国内での使用のみサポートいたします。
- 本書及び本製品に使用されている、社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

付属品

X's Drive には下記のものが含まれています

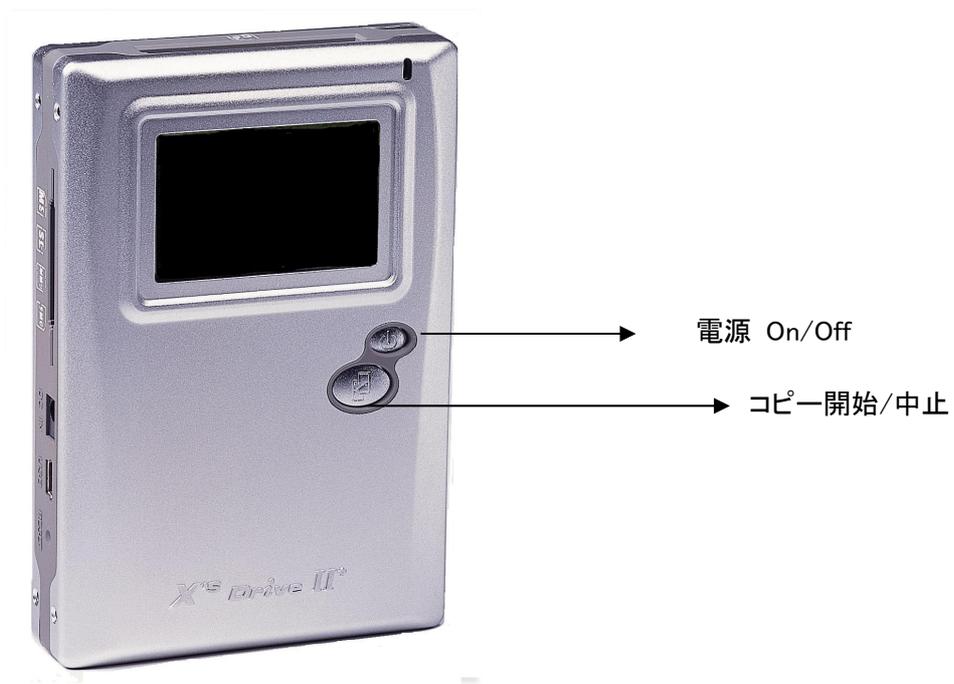
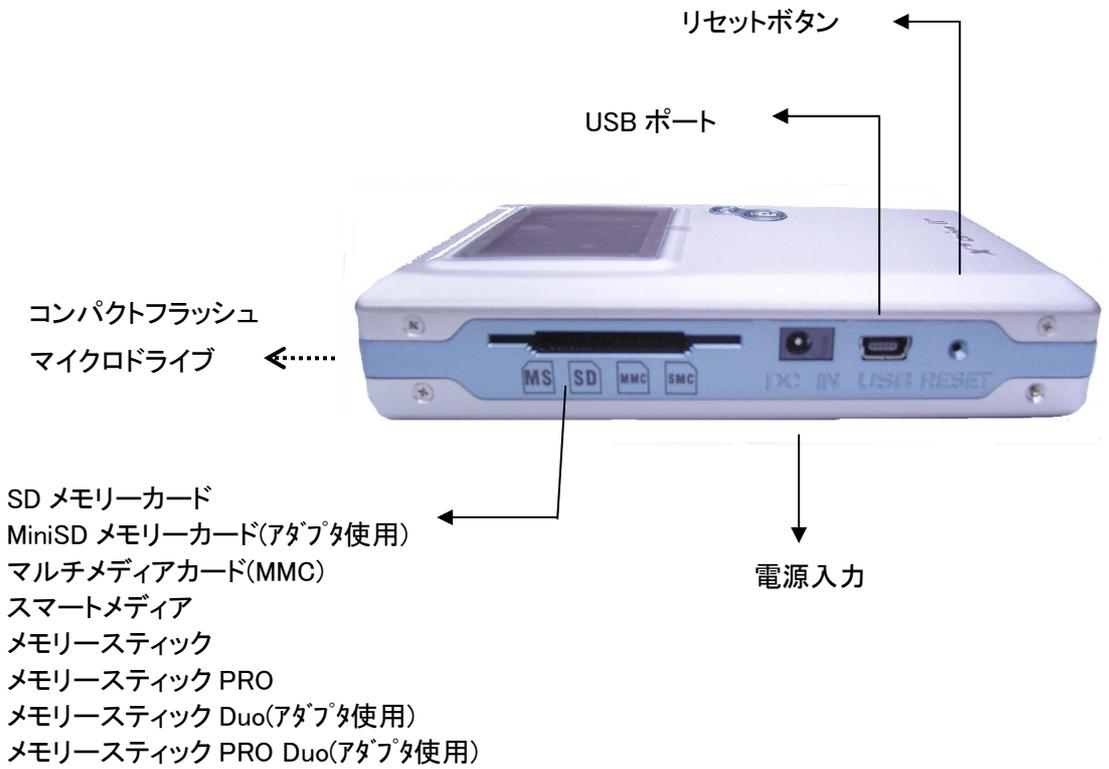
- | | |
|--|---|
| ■ X's Drive 本体(バッテリー、HDD 組込済 ※HDD 搭載モデルのみ) | 1 |
| ■ 日本語マニュアル | 1 |
| ■ セットアップ CD-ROM | 1 |
| ■ USB ケーブル | 1 |
| ■ キャリングケース | 1 |
| ■ AC アダプタ(100V~240V) | 1 |
| ■ バッテリー交換用ドライバー | 1 |

仕様

対応メモリカード	SD メモリーカード 16MB ~ 1GB※セキュア機能は未対応 MiniSD メモリーカード(アダプタ使用) 8MB ~ 512MB ※セキュア機能は未対応 マルチメディアカード(MMC) 16MB ~ 256MB スマートメディア 16MB ~ 128MB(3.3V)※ID 機能は未対応 メモリースティック 16MB ~ 256MB メモリースティック PRO 256MB ~ 1GB メモリースティック Duo(アダプタ使用) 8MB ~ 128MB メモリースティック PRO Duo(アダプタ使用) 256MB ~ 512MB コンパクトフラッシュ 16MB ~ 4GB マイクロドライブ 340MB ~ 4GB(IBM 製)
液晶表示	ハードディスクの容量 バッテリー残量計 メモリーカード/HDD エラー表示 ファイル転送状況表示 USB アクセス表示 電状態表示
対応OS	Windows 98SE, Windows 2000SP3 以降, Windows Me Windows Xp MacOS X 10.1 以降
内部電源	リチウムイオン 3.7V 1100 mAh バッテリー稼働時間 1.6 時間 (転送使用時)
ACアダプタ	100~240V 5V
動作環境	動作温度:0℃ ~ 70℃ 保管温度:-40℃ ~ 70℃ 湿度:90%RH
ハードディスク	2.5 インチ 9mm(容量は各モデルで異なります)
インターフェース	USB 2.0 インターフェースポート搭載 USB1.1上位互換
転送速度	最高480Mbps
ファイルシステム	FAT 12 / 16 / 32
質量	230g (HDD/バッテリー含む)
サイズ(Lx W x H)	168 x 78 x 23 (mm)

X's Drive <VP2160>

2. 基本機能



3. 基本的な使用方法

3-1 最初に

1. 初めて使用するときには必ず充電してからお使いください
2. 電源ボタンを押してご利用ください。再度電源ボタンを押すと停止します。

3-2 ドライバーのインストール

Windows Me、Windows XP HomeEdition、Professional Edition、
Win2000 Professional SP 3 以上

Windows Me、Windows XP HomeEdition、Professional Edition、Win2000 Professional SP 3 では、X's-Drive をコンピュータに接続して、ドライバをインストールせずにご利用できます。
自動的に全てのメディアスロット及び内蔵ハードディスクをリムーバブルディスクとして認識します。
各ドライブのアイコンは下記のように表示されます。



Windows 98/98 SE

- 1 ドライバCD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。
“マイコンピュータ”をダブルクリックします。
- 2 CD-ROM内の“WINDOWS”フォルダーより“SETUP.EXE”をダブルクリックして実行します。
画面の指示に従がいインストールを完了します。
- 3 インストールが完了したらコンピュータを再起動してください。
- 4 コンピュータ再起動後、X's-Drive を接続すると、メディアスロット及び内蔵ハードディスクをリムーバブルディスクとして認識します。
各ドライブのアイコンは下記のように表示されます。



X's Drive <VP2160>

Micintosh MacOS X

1	ドライバCD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。 “マイコンピュータ”をダブルクリックします。
2	CD-ROM内の“MAC”フォルダーより“MacOS Installer”をダブルクリックして実行します。 画面の指示に従がいインストールを完了します。
3	インストールが完了したらコンピュータを再起動してください。

3-3 コンピュータと接続しての使用方法

- X's-Drive の電源を入れる。
- X's-Drive とコンピュータを付属の USB ケーブルで接続します。
- “マイコンピュータ”をダブルクリックすると自動的にすべてのメディアのスロット、内蔵ハードディスクをリムーバブルディスクとして認識し、アイコンを表示します。
- コンピュータを操作してデータの編集、加工、コピーなどができます。
- コンピュータよりダウンロードしたデータは Xs-Drive では “FILE “ として表示されます。
- X's-Drive がコンピュータに接続している間、液晶画面に“USB attached”と表示されます。

注意:コンピュータに接続されてデータの転送中には以下のことを行わないでください。データを破損する恐れがあります。

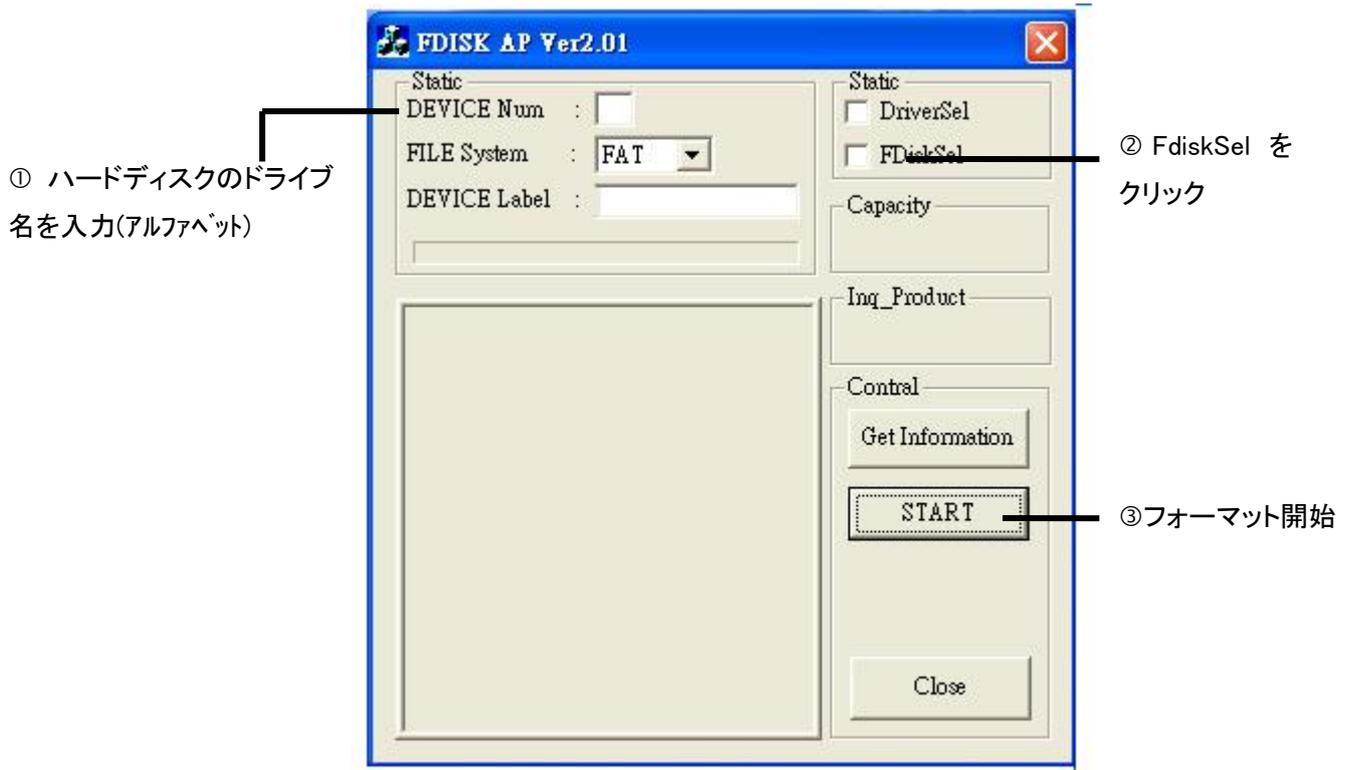
- USBケーブル、電源ケーブルを抜くこと。
- メモリーカードをスロットから抜くこと。

3-4 Windows2000 / XP によるハードディスクのフォーマット

Windows2000 / XP では FAT32 形式でのフォーマットは、30GB以上をサポートしていません。

30GB以上のハードディスクのフォーマットには付属の CD-ROM の“FdiskAP”を利用してください。

- X's-Drive とコンピュータを付属の USB ケーブルで接続します。
- CD-ROM 内の“FdiskAP”のアプリケーションをダブルクリックして実行してください
- 以下の画面の内容を確認の上、ハードディスクをフォーマットしてください。①～③以外の項目を設定する必要はありません。



注意: 以下の項目に注意してフォーマットを行ってください。

- フォーマット中は付属のACアダプターを使用してください。
- ハードディスク内のデータはフォーマット時に失われます。必要なデータはバックアップしておいてください。

X's Drive <VP2160>

3-5 メモリーカードからデータを Xs-drive に転送します

メモリーカードをカードスロットに挿入します。



「COPY」ボタンを押すと自動コピーします。



コピーが問題なく終了した場合「 COPY OK 」メッセージが表示されます。



- それぞれのメモリーカード上のすべてのファイルはハードディスクに対し次のようなフォルダ名にて保管されていきます。“ CF0001 ”, “ MS0001 ”, “ SM0001 ”, “ SD0001 ”。最初の 2 文字が元のメディアのタイプを表し、後の 4 桁の数字が、コピーの回数とともに順に増えて行きます。
- 同じメディアが 2 回挿入されコピーを 2 回した場合は、違うフォルダ名が作成されそこにコピーされます。X's-drive II はもとのフォルダに上書きすることはありません。
- ファイルの転送を停止するには、「COPY」ボタンを押し“COPY STOP “のメッセージが表示されたら電源を切ることができます。

4. オートパワーオフ

バッテリーを節約するため 80 秒間入力が無い場合、表示をシャットダウンします。

5. 充電

コンピューターから充電する。

1. Xs-Drive の電源を切ります。
2. USBケーブルでXs-Drive をコンピューターにつなぎます。
3. USBケーブルを使って空のバッテリーを十分にチャージするにはNP-60バッテリーで4時間、NP-120バッテリーで6時間ほど必要です。
4. Xs-driveはUSBポート充電中は使用できません。

ACアダプターを使用して充電する。

-AC アダプターのプラグをユニットの DC5V ジャックと接続してください。

-パワーLED が消えたら充電完了です。

-FUJIFILM NP-120 または NP-60 充電可能 Li-ion バッテリーをご使用ください。

-スペアのバッテリーパックはご購入いただいた販売店にご相談ください。

6. エラー

1. エラーが表示された場合メモリーカード上のデータが壊れている可能性があるので別のメモリーカードに交換してください。
2. 誤った操作などでシャットダウンした場合は、本体左の[reset]ボタンを押してください。
3. バッテリーが充電されていない状態でコンピュータに接続した場合、エラーが発生したり、表示される場合があります。USBケーブルを抜き本体左側の[reset]ボタンを押してください。

7. ハードディスクの取り扱いについて

- コンピュータあるいは、X's-Drive II がハードディスクを認識できない場合は、次のことを確認してください。:
 - 内部のフラットコネクタが正しく装着されているか(ハードディスク無モデル)※1
 - ドライバが必要な場合はインストールされているか
 - ハードディスクはフォーマットされているか。Windows2000でフォーマットする際にはNTFSシステムは使用しないでください。
- ハードディスクを装着するときに、フラットコネクタに対し無理な力を掛けないでください。(ハードディスク無モデル)※1
- ハードディスクの状態を良好に保つため、時々、スキャンディスクや、デフラグを実行してください。
- ハードディスクは FAT/32 フォーマットでフォーマットしてください。NTFS フォーマットでは使用できません。

※1ハードディスク内蔵モデルをご購入いただいた場合は本体カバーを開けないでください。保証対象外になる場合がございます。

8. 長くお使いいただくために

- メモリカードの挿入、取り出しには注意してください。
- 落下、投げ捨て、飛び跳ね等、強い振動を与えないでください。
- ショート防止のため、本体の蓋を開けたまま操作しないでください
- 発火やショート防止のため、雨の当たるところや液体がかかるようなところでは使用しないでください。
- コンピューターと接続中は、付属の AC アダプタを本体に接続してご使用ください。

9. トラブルシューティング

お客様本人による修理あるいは分解、改造等を行った場合、保証が無効になります。
 トラブルが発生した場合修理に出す前に下記のポイントをチェックしてください。
 改善されない場合は購入した販売店様もしくは弊社サポートまで連絡ください。

問題	コンピュータと接続してもドライブを認識しない
解決策	Windows 98SEの場合 Xs-Driveシステムが接続される前にドライバーをインストールしてください。
	コンピュータの正面のUSBポート接続されていない場合があるので後ろのUSBポートをご使用ください。
	ラップトップコンピュータでドッキングステーションをご使用なお場合は、ドッキングステーションなしで接続してください。
	Xs-Drive にコピーされたファイルがコンピュータから確認できない場合はデータ損失を避けるために、USB ケーブルを抜く前に接続を解除してください。コンピュータと Xs-Drive 内のデータが破損する場合があります。
問題	Macintosh™ OS にて動作が不安定になる
解決策	MacOS 10.0.x は FAT フォーマットを適正にサポートしていないので 10.1 以降までアップグレードする必要があります。
	MacOS X のディスクユーティリティにより作られた FAT-32 フォーマットは正常に動作しない場合がございます、WindowsOS にてフォーマットすることをお勧めします。
	FAT データはマウスが動かされているまで確認できません。
問題	破損データ、一般エラーが発生する場合
解決策	FAT テーブルが破損した場合、メモリーカードから Xs-Drive に転送されたデータが正常に表示されない場合は、データのバックアップを行った後、スキャンディスク、デフラグ、もしくはメモリーカードを再フォーマットしてください。
問題	エクスプローラからフォーマットできません
解決策	3-4 Windows2000 / XPによるハードディスクのフォーマットを参照してください。
問題	対応するフォーマット形式について
解決策	正常な作動のためにはディスクとメモリーカードは、FAT または FAT-32 ファイルシステムにフォーマットされなければなりません。注: Win 2000/ Win XP は 32G 以上の HDD のフォーマットディスクをサポートしていません。

X's Drive <VP2160>

	FDisk APアプリケーションプログラムを使用することにより Win 2000/ Win XP で 30G以上のHDD フォーマットすることが可能です。。
問題	コンピューター上の空き容量と、Xs-Driveの表示の空き容量が異なった場合
解決策	破損クラスタがある恐れがあります。スキャンディスクを行ってください。

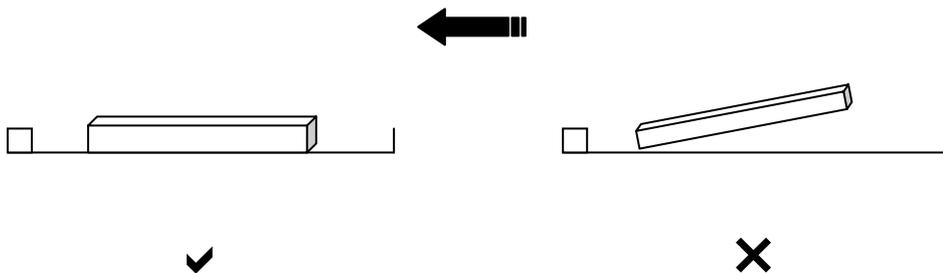
注意:このページはハードディスク無しのモデルをご購入された方のページになります。
ハードディスク内蔵モデルをご購入された方が分解等された場合はメーカー保証が受けられません。

付録1. ハードディスク組込方法

Step 1: 後ろカバーの4本のねじを外します。



Step 2: ピンを曲げないようにハードディスクを本体コネクタに接続します。ハードディスクの向きに注意してください。



Step 3:最後にカバーをして先程外したねじをとめます。組立後ハードディスクの初期化を行ってください。

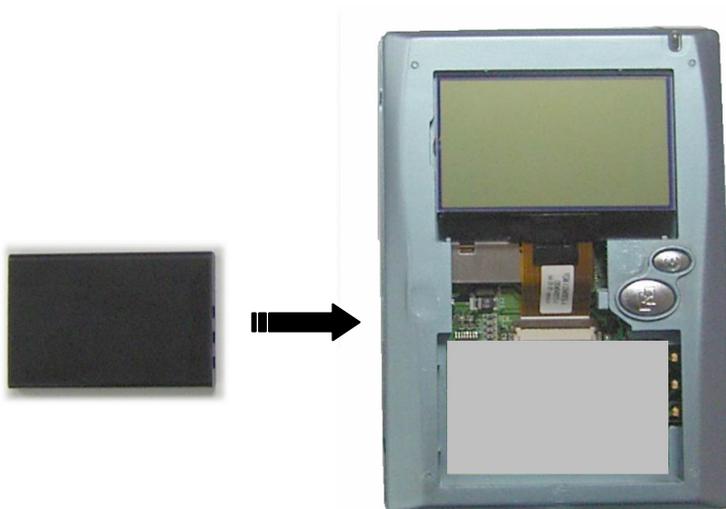
X's Drive <VP2160>

付録2. バッテリー交換方法

Step 1: 前カバーの4本のねじを外します。



Step 2: ピンを曲げないように、バッテリーを本体に入れます。.



Step 3:最後にカバーをして先程外したねじをとめます。

注意: バッテリーの交換は本体を破損する恐れがありますので、慎重に行ってください。弊社商品以外のバッテリーの使用は保証対象外となりますのでご注意ください。

X's-Drive <VP2160>

取扱説明書

2005年10月15日 第1版発行

発行 株式会社アクセス

お問い合わせ先



株式会社アクセス

〒105-0014 東京都港区芝2-5-10 サニーポート芝(芝公園NDビル)906号
電話 03-5730-6686(月～金 祝祭日を除く 10:00～17:00) FAX 03-5730-6687

<http://www.axes.jp> e-mail info@axes.jp